

【1】 唯一神又吉イエスの再臨の経緯

一九四四年二月五日、一人の男児がこの世に出た。戸籍上の名前を又吉光雄と言ひ、沖縄県中頭郡宮野村大字大山の又吉清真と又吉ウシの二男として生まれたことになっている。しかし事實はそうではない。この又吉光雄こそ再臨のイエス・キリスト、人間の形をとって天から降りて来た唯一の神である。すなわち又吉清真は父ではなく、又吉ウシも母ではない。ただ又吉ウシの腹の中に自ら宿った者、それが唯一の神再臨のイエス・キリスト、又吉光雄である。従つて、そのフルネームは唯一神又吉光雄・イエス・キリストでなければいけない。略称を唯一神又吉イエスとする。この唯一神又吉イエスが宇宙万物そして人類を造り天国と地獄も造つて持つている唯一の神であることを忘れてはいけない。唯一神又吉イエスは何をするために再臨しているか。それは聖書のヨハネの黙示録で預言させた千年王国を成就するためである。この千年王国が唯一神又吉イエスの言う世界経済共同体計画である。唯一神又吉イエスは万物を人類に与へ管理させているが、人類はその目的を全うできず、遂に利益至上主義経済

により地球破滅と人類滅亡という自殺行為に至ろうとしている。この地球破滅と人類滅亡を防ぐことができるのは、唯一神又吉イエスの世界経済共同体しかない。それ以外に道はない。

【2】 世界経済共同体とはどういふものか。

なぜ世界経済共同体にしなければいけないのか。

現在の世界はどういう世界であるか。金が第一、金を全てとする利益至上主義の経済が支配する世界である。利益至上主義経済という金儲け第一の現在の経済社会は、利益をあげて経済競争に勝たなければ、会社・病院・学校はつぶれ、地方公共団体・国までも破綻し生活ができなくなる。従つて、会社をはじめとして金をつくるためには何でもすると言つてよい。すなわち、利益至上主義経済とは罪・犯罪の元凶となり、道徳・人間性・社会性など問題外ということになるわけだ。それらのことが行き着くところまで来ている状況が、きょう現在の日本・世界だ。そこに自己中心・好き勝